

校長 eyes (85)

8月30日(金)【来週から新学期】



校舎の壁で鳴くツクツクボウシ

夏休みの最後になって大きな台風がやってきて、気を揉んでいるところです。この後、台風一過また暑さが戻ることでしょう。暦の上では疾うに秋ですが、これを「残暑」と表現してよいものか、という雰囲気です。ただ、校内で聞くセミの声はその主力がクマゼミからツクツクボウシに代わってきています。どこか哀調を帯びたその声を聞くと、確かに近づいてくる秋の気配を感じます。さて来週からいよいよ2学期です。元気な姿を見せてくださいね。

※蝉は夏の季語ですが、ツクツクボウシは秋の季語

本日の短歌

「秋来ぬと 肌には感じ ないものの 蝉の声にぞ おどろかれぬる」